

科目名 国際看護	授業担当者 夏原 和美	所属 東都大学 沼津ヒューマンケア学部 看護学科	
開講時期 :前期	単位数 :1 単位	時間数 :15 時間	
授業の目的 国際保健・看護に関する概要を理解するとともに、多様な価値観を受け入れ、文化を考慮したケアを行うのに必要な「固定概念にとらわれない幅広く柔軟な考え方」を身につける。			
授業の概要 これからの看護師には、文化への理解を持ち個人を深く捉え対応する能力と、地球全体を含めた環境へのグローバルな視点が求められている。私たちが生きている社会の特徴を踏まえ、そこで人権を尊重した看護を行うためには何が必要かを考えていく。授業ではテーマについて知識をインプットするだけでなく、自分の考えをまとめ、それを共有するグループディスカッションの時間を持つことで、多様な考え方に触れる機会とする。			
受講上の注意・事前学習の内容 事前事後課題は GoogleForm を使って提出してもらいます。提出し忘れた場合、メールで連絡の上で 1 週間以内であれば遅れて提出として受け取ります(ただし、3 割の点数)。			
授業回数	学習内容	方法	備考
1	授業の進め方オリエンテーション/ 世界の現状を想像する・知る	講義・グループワーク	授業中にクイズ#1Gapminder Quiz 事後課題:この講義の自分なりの目的と目標
2	文化とケア	講義・グループワーク	アンコンシャスバイアスについて他事後課題
3	世界の人びとの健康課題・健康に関わる諸要因	講義・グループワーク	WHO 死因分類について事前課題
4	プライマリ・ヘルスケア	講義・グループワーク	村の保健ワーカーへの言葉他プリントを読んで行う事前課題
5	国際協力活動・国際医療活動	講義・グループワーク	動画を見て考える事前課題
6	世界のセクシュアル・リプロダクティブヘルス/ライツ	講義・グループワーク	動画を見て考える事前課題
7	世界の看護師	講義・グループワーク	世界の看護師について情報収集しまとめる事前課題
8	学びの俯瞰	講義・グループワーク	成長報告書
	試験		
テキスト テキストは特に指定せず、プリントを配布する			
参考書・指定図書 Where There Is No Doctor. (2025.02.13 アクセス確認) http://hesperian.org/books-and-resources/resources-in-japanese/#			
評価の方法 事前事後課題 40%、最終テスト 60% 以上から総合的に評価します。発表協力や良い質問などで加算点あり。			

*この科目は実務経験のある教員による科目となります